

( 記 載 例 )

別紙

事業計画書

団 体 名	
事 業 名	夏休みの小学生に『たぬきの文化』を伝えるワークショップ事業
事業の種類 <div>〔どれか一つに○を付けてください。〕</div>	<div>1 探究型学習の促進に関する事業</div> <div>② 地域ぐるみでの教育振興に関する事業</div> <div>3 各種体験活動の機会提供に関する事業</div> <div>4 グローバル人材の育成に関する事業</div> <div>5 デジタル人材の育成に関する事業</div> <div>6 その他教育振興に関する事業</div>
<p>● 子どもたちに、「たぬきの文化」を伝えたい</p> <p>松山市には、たぬきの文化が多く残っています。</p> <p>『松山騒動伊予八百八狸』という伝承がとくに有名で、日本の3大狸話（他の2つは『ぶんぶく茶釜』と『証城寺のたぬきばやし』）にも数えられ、昔話や講談の演目として、かつて広く世に知られていました。また、近年ではアニメ映画『平成狸合戦ぽんぽこ』（スタジオジブリ作）でも『松山騒動』に出てきたたぬきを取り上げられてきました。しかし、最近の子どもたち（大学生に至るまで）は、松山にたぬきの文化があることを知りません。わたしたちは、たぬきの文化をより身近に感じてもらうことで、たぬき文化に愛着を持ってもらいたい。そして子どもたちをはじめとして多くの市民に郷土や歴史、文化を愛する気持ちを、たぬき文化を通じて感じて貰いたいと考えて郷土のたぬき文化を伝える活動を行ってきました。そして今回、小学生を中心とした子どもたちを対象に、松山市の次世代に残すべきたぬきの文化、伝承を守るために、事業を提案することといたしました。</p>	
<p>2 事業内容</p> <p>(1) 概要</p> <p>● 夏休みに子ども向け「たぬきのワークショップ」を開催</p> <p>子どもたちが自由に動きやすい夏休み期間中に、ワークショップを3回開催します。</p> <p>この時期に実施することで、夏休みの宿題（自由研究等）に充ててもらいます。</p> <p>※各ワークの講師については、事業採択決定を条件として、内諾を得ています。</p> <p>①たぬきの昔話を知るワーク</p> <p>こどもたちに、たぬきの昔話について知ってもらう機会を設けます。</p> <p>開催時期：7月30日（水）10：00～12：00</p> <p>開催場所：道後公民館集会室（道後町1-5-31）</p> <p>対 象：松山市内の小学生3～6年生</p> <p>募集人員：20名</p> <p>講 師：NPO愛媛民話の会から2～3名程度</p> <p>内 容：ア 松山とたぬきの関係についての説明（当会）</p> <p>イ 『愛媛民話の会』さんのお話</p> <p>『松山騒動伊予八百八狸』他</p> <p>ウ 感想文や絵日記等の作成</p> <p>エ 質疑応答、みんなで感想の共有</p> <p>②たぬきの生態を知るワーク</p> <p>こどもたちに、たぬきという生き物について知ってもらう機会を設けます。</p> <p>開催時期：8月15日（水）13：00～15：30</p> <p>開催場所：愛媛大学城北キャンパス内愛媛大学ミュージアム（道後樋又10-13）</p> <p>対 象：松山市内の小学生3～6年生</p> <p>募集人員：20名</p> <p>講 師：愛媛大学理学部生物学科 教授 越智ポン田先生</p>	

## ( 記 載 例 )

- 内 容：ア 松山とたぬきの関係についての説明（当会）  
イ 越智先生の講義『わたしたちの身近にいるたぬき』  
ウ 愛媛大学研究所内等の見学  
エ 質疑応答、みんなで感想の共有

### ③たぬきのことを好きになるワーク

こどもたちに、たぬきを好きになってもらう機会を設けます。

開催時期：8月25日（土）13：00～16：00

開催場所：コムズ創作室（三番町6-4-20）

対 象：松山市内の小学生3～6年生

募集人員：20名

講 師：アトリエラクーン 村上まめだ氏

- 内 容：ア 松山とたぬきの関係についての説明（当会）  
イ 村上氏による創作ワークショップ『みんなでたぬきになろう！』  
ウ たぬきになってあそぼうゲーム  
エ 質疑応答、みんなで感想の共有

### ④広報誌号外による成果報告

当会広報誌「たぬきニュース」号外として、今回事業の報告を行います。

1000部（カラー、A4版、4ページ程度）制作して、市内約50か所に配布予定。

## （2）実施予定場所

- ・道後公民館集会室（松山市道後町1-5-31）
- ・愛媛大学城北キャンパス内愛媛大学ミュージアム（松山市道後樋又10-13）
- ・コムズ創作室（松山市三番町6-4-20）

## （3）実施予定時期、スケジュール

### ①たぬきの昔話を知るワーク

こどもたちに、たぬきの昔話について知ってもらう機会を設けます。

開催時期：7月30日（水）10：00～12：00

開催場所：道後公民館集会室（道後町1-5-31）

### ②たぬきの生態を知るワーク

こどもたちに、たぬきという生き物について知ってもらう機会を設けます。

開催時期：8月15日（水）13：00～15：30

開催場所：愛媛大学城北キャンパス内愛媛大学ミュージアム（道後樋又10-13）

### ③たぬきのことを好きになるワーク

こどもたちに、たぬきを好きになってもらう機会を設けます。

開催時期：8月25日（土）13：00～16：00

開催場所：コムズ創作室（三番町6-4-20）

( 記 載 例 )

(4) 基金活用により新たに取り組む内容

(※学校のグループで、既存の部活動や同好会等が応募する場合は記載必須)

(5) 子どもが主体的に取り組む(主体性を引き出す)ための工夫等

松山市内の小学生3～6年生を対象に希望者を募り、自ら学びたい、参加したいという積極的な姿勢を持つ子どもを募ることにより主体性を引き出す。

3 事業実施体制及び進行管理方法

(1) 事業実施体制

責任者 : ○○○○

スタッフ : ××××、△△△△、◇◇◇◇

(2) 進行管理方法

スタッフは随時責任者に進捗を報告するとともに、SNS等を活用し、関係者全員で常に情報を共有する。

4 受益対象者の範囲・参加予定人数 等

①たぬきの昔話を知るワーク	募集人数：20名	対象：松山市内の小学生3～6年生
②たぬきの生態を知るワーク	募集人数：20名	対象：松山市内の小学生3～6年生
③たぬきのことを好きになるワーク	募集人数：20名	対象：松山市内の小学生3～6年生

5 事業を実施することにより県下に波及される効果

●こどもたちに、松山にはたぬきの文化があることを知ってもらう

子どもたちが、遊びを通じ、たぬきのことを知ってもらえる機会を作ることができます。大人たちが子供たちに地域の文化を大切にする姿勢を示すことで子供たちも、松山にはたぬきの文化があることを知り、大切にすることを学び、郷土に対する愛着や誇りを持ってもらえるようになると考えています。また、松山市の文化を引き継ぐ子どもが増え、成長していくことで、将来的にも松山の文化を絶えず継承させていくことができます。わたしたちはこれからも地域のイベントにも積極的に参加してアピールを続けていくことで、より多くの市民にも松山市のかけがえのない文化を知ってもらおうと考えています。

6 来年度以降の活動予定

募集人数にも限りがあるため、数年当該事業を続け、できるだけ多くの小学生に知ってもらいたいと考えています。

7 過去の5年間の助成実績及び令和7年度の助成制度への応募状況

(「三浦保」愛基金含む。年度・事業名・助成額を記載。)

ありません。

( 記 載 例 )

別表

収 支 予 算 書

1 収入の部

費 目	予 算 額 (円)	摘 要
県 補 助 金 自 己 資 金	250,000 0	三浦保愛基金
計	250,000	

2 支出の部

区 分	費 目	予 算 額 (円)	摘 要
人的活動経費	報 償 費	150,000	5名分
	旅 費	20,000	5名分
	小 計	170,000	
その他活動経費	需 用 費	40,000	消耗品費、印刷製本費
	役 務 費	20,000	通信費
	使用料及び 賃借料	20,000	会場使用料
	小 計	80,000	
その他			
	小 計		
計		250,000	

区分には、費目を記載すること。

摘要には、積算根拠を記載すること。

上記のうち補助対象経費については、補助対象欄に○印を記載すること。